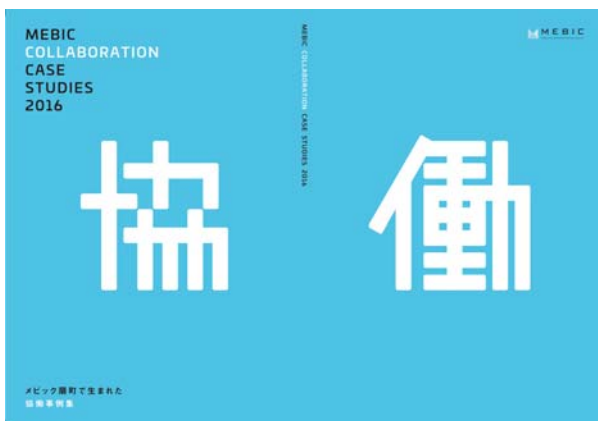


大阪のクリエイターが、日本各地のもの・まち・ことづくりの起爆剤に 徳島県や島根県でのコラボレーションなど、12の最新協働事例集を発行

～地域活性化、観光、ものづくり、食と農…あらゆる分野で、アイデアや表現力を提供～

クリエイター(*)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史、以下メビック扇町)は、大阪のクリエイターと、ものづくり企業や行政など、異業種との最新コラボレーション事例をまとめた「MEBIC COLLABORATION CASE STUDIES 2016 メビック扇町から生まれた協働事例集2016」を発行しました。発行5冊目となる最新事例集では、地域活性化、観光、ものづくり、食と農…あらゆる分野でクリエイターのアイデアや表現力が活かされた12の事例を紹介。その中には徳島県や島根県など府外で実現した協働事例もあり、近年、13,000社にのぼるクリエイティブ産業集積地・大阪で、力をつけたクリエイターたちの活躍の場が、地方へと拡がりを見せていることが伺えます。なお、昨年末に調査・集計した結果、協働事例の総数は2003年の集計開始から数えて、2368件になりました。

* クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。



表紙デザイン



「徳島阿波キャラ!有名連」事例 P18



「IT企業、過疎のまちへ」事例 P26



「ばねがお香立てに生まれ変わる」事例 P66

■日本の伝統芸能×クリエイター、日本のものづくり×クリエイター

本冊子では、400年の歴史を持つ、徳島の「阿波おどり」に魅せられた、大阪在住のデザイナー宮谷克志氏が、「有名連」(*)33連のそれぞれ異なる踊りや衣装、小物など特長を捉えたキャラクターを制作し、徳島県商工労働観光部と協働で商品化を果たした事例を紹介。その他、金属プレスの中辻金型工業株式会社(東大阪市)が初の自社開発商品に挑戦、デザイナー河野知二氏が工場に目にした屑鉄(金型内部に組み込むバネ)を、お香立てに商品化したコラボレーションも掲載しています。

* 阿波おどりでは、踊り子グループを連と呼ぶ。連の規模は様々でそれぞれの特長を持つ。内、技量練達した連は「有名連」と呼ばれている。

■「MEBIC COLLABORATION CASE STUDIES 2016 メビック扇町から生まれた協働事例集2016」概要

発行元：公益財団法人大阪市都市型産業振興センター

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

発行日：2016年3月29日

発行数：3,000部

配布場所：メビック扇町事務局ほか

■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局（現：大阪市経済戦略局）が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780（平日 10:00～21:30）

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ：<http://www.mebic.com/>